令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

計画	事業名	事業概要 (目的)	事業始期	事業終期	事業費 (円)	うち交付金 (円)	事業実績	事業の効果
1 • 2	西米良村新型コロナ感染症 対策支援金交付事業	原油価格・物価高騰の影響を受けた村内農林業従事者や事業者等に対し、負担軽減や経営支援、事業継続の一助となるよう支援金を交付する。	令和4年6月	令和4年6月	16, 000, 000	16, 000, 000	・事業所当たり200千円×45事業者+規模に応じた 支援金	予定していた幅広い事業者の方へ支援 を行うことができ、各事業者及び事業 従事者の事業継続の後押しとなった。
3	学校給食費負担軽減事業	コロナ禍による収入減など厳しい 状況にある保護者支援のため、小 中学校の給食費を助成する。	令和4年6月	令和5年3月	854, 700	854, 000	・小中学校に在籍する第2子以降の給食費の半額補助・小学生29人×2,300円×11カ月・中学生4人×2,750円×11カ月	対象世帯への助成を行うことができ、 子育て世帯への負担軽減の一助となっ た。
4	給食費物価高騰対策事業	給食費の物価高騰の影響抑制のた め高騰分の経費を補助する。	令和4年6月	令和5年3月	161, 643	100, 000	・食材高騰分 215,524円×96/128=161,643	食材高騰の影響分を補てんすること で、給食費の値上げを抑制できた。
5	学校給食運営に係るコロナ 対策事業	コロナ対策のための費用を助成する。	令和4年4月	令和5年3月	117, 252	100, 000	·消毒液等購入 117, 252円	給食センター内での感染症予防の徹底 を図ることができた。
6	テレワーク環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止 や柔軟な働き方を推進するため、 テレワークに必要な環境整備を行 う。	令和4年7月	令和4年11月	1, 664, 300	1, 664, 000	・テレワークサービス導入業務委託等 829, 400円 ・テレワーク用パソコン 5 台購入 834, 900円	テレワーク環境の整備を行うことで、 職員の柔軟な働き方を推進することが できた。
7	学校保健特別対策事業費補 助金	小中学校のコロナ感染防止対策を 支援する。	令和4年8月	令和5年3月	427, 329	200, 000	・小中学校それぞれで、消毒液、石鹸、消毒液噴 霧器などの購入	小中学校での感染症拡大防止に寄与で きた。
8		認定こども園のコロナ感染防止対策を支援する。	令和4年4月	令和4年11月	49, 500	38,000		認定こども園での感染症拡大防止に寄与できた。
9	物価高騰対策事業補助金	燃料価格・物価高騰の影響により 落ち込んだ経済の活性化を目的 に、村民に商品券を交付し、生活 の下支えをするとともに、消費喚 起を促す。	令和4年11月	令和5年3月	11, 270, 450	10, 527, 000	・商品券換金額1,047,045円 ・事務費800千円	商品券の交付により、村民の生活支援を行うことができた。また、村内経済の活性化の一助となった。さらに、商品券の交付を手渡しで行ったことにより、村民生活の負担の解消にも寄与できた。